

公表

事業所における自己評価総括表 放課後等デイサービス 単位1 (低学年)

| | | | |
|----------------|------------------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | てとでのキッズ 放課後等デイサービス 単位1 (低学年) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月16日 | | ～ 令和8年2月1日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 25名 | (回答者数) 18名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年2月2日 | | ～ 令和8年2月6日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年3月21日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | てとでのキッズの放課後等デイサービスは、①小学校低学年（1年～3年）②高学年（4年～高校3年）③多機能型（専門的な支援がより受けられる）と利用児のニーズやライフステージに合わせた事業所選びができるようにしている。 | 事業所間交流を活発に行っており、学校終了後の受け入れ時や余暇時間時には小集団活動を実施し、異学年交流の経験を通じてコミュニケーション力の向上への支援を行っている。 | 様々な学年への対応の仕方や関わり方を通じて、社会性やコミュニケーションを育むことも期待できる。 |
| 2 | 保護者支援として、延長支援や送迎を実施し保護者の負担軽減に努めている。 | 保護者の就労を支えるため、休日利用時には、延長支援や自宅以外（祖父母宅や学童）への送迎を行いながら、働きながらも療育の利用がしやすくなるように努めている。 | お子様が安心して過ごせる環境を提供できるように、定期的なアセスメントや相談しやすい体制を作っていきたい。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 保護者支援として年5回実施しました。たくさんの保護者が参加しやすい工夫を行っていく必要がある。 | 保護者のニーズや参加しやすい日時等の検討が必要 ※今年度は全て祝日で実施 | 保護者アンケートを取ったり、ニーズに合わせたタイムリーな研修体制が組めるような体制を作っていきたい。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |